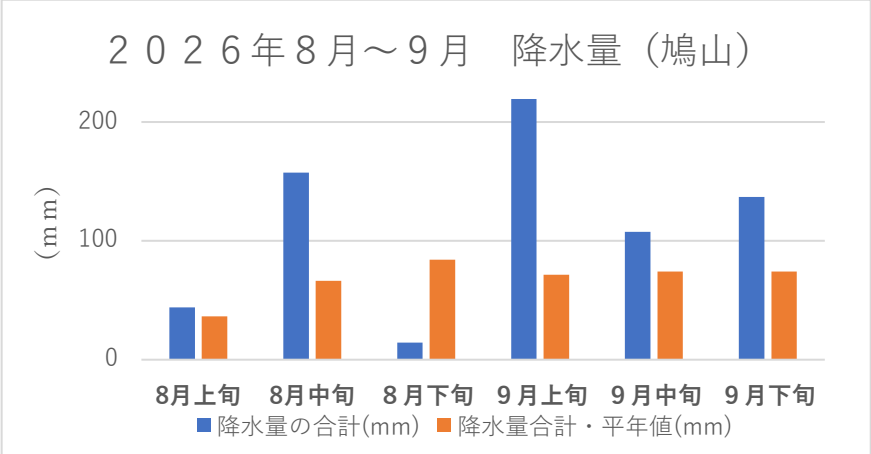
農園通信　９月

おそらく農園が始まって以来、今年のような気象現象が起きたのは初めてだと思います。

準備を進めていた「ダイコン組」の播種及び苗定植作業が長雨及び度重なる台風襲来により雨が１か月程度続き畑に入ることができず、作業が２週間以上も遅れてしましました。



左が８月～９月の降水量グラフです。合計すると平年の１６７%増でありました。

日射量も少なく平年の７１%しかない状況でありました。

この状況は秋の農作物にとってマイナスに作用すると考えられます。

各農作物産地も大雨による被害を受けており、この先年末に向けての野菜出荷量や価格に大きな影響を与えることも懸念されます。

そのような中、雨の合間に学生が来園してダイコン組の作業が１０月上旬までに終了しました。ほんとにご苦労様でした。現在の農園の状況です。





気が付くと園内の日陰で「うこん」の花が咲いておりました。

また、柿が色付き始めていたり、長芋の「※むかご」が茶色い実をつけていたり暑さを感じる中、秋も少し感じることのできる園内です。





※「むかご」は植物の栄養繁殖器官の一つで、わき芽が養分を貯え肥大化した部分です。

主に地上部に生じるものをいい、葉腋に形成され、離脱後に新たな植物体となります。

ナガイモ等で見られ食べることができます。